

## 平成29年度 第2回 大阪府立泉南支援学校 学校協議会記録

1 日 時 平成29年11月21日(火) 10:00~12:00

2 場 所 大阪府立泉南支援学校 会議室

3 次 第

(1) 校長あいさつ

(2) 協議 わかりやすい授業の工夫について

【学校長より経営計画の進捗と授業力向上のとりくみについて説明】

・平成29年度学校経営計画においては、以下の3点の課題があり、これから示す図1~6のように取り組んでいる。

①「安心・安全」の学校づくり

②知的障がい支援学校としての専門性向上(特に「自立活動」)

③「キャリア教育」

・授業力をはじめ、自立活動、キャリア教育との関係をハンバーガーモデルとして示した。(図1)

・自立活動指導(教育活動全般・時間の指導)については教員全員で取り組んでいる。(図2)

・キャリア教育、進路指導は、ライフスタイルに応じた進路の取り組みとしている。(図3)

・授業改善への取り組みとしては、カリキュラムマネジメントの徹底を図っていく(図4)

・キャリア教育全体構想図を作成し、各学部のキャリア目標を明確化して各学部のつながりを深めていく。

(図5)

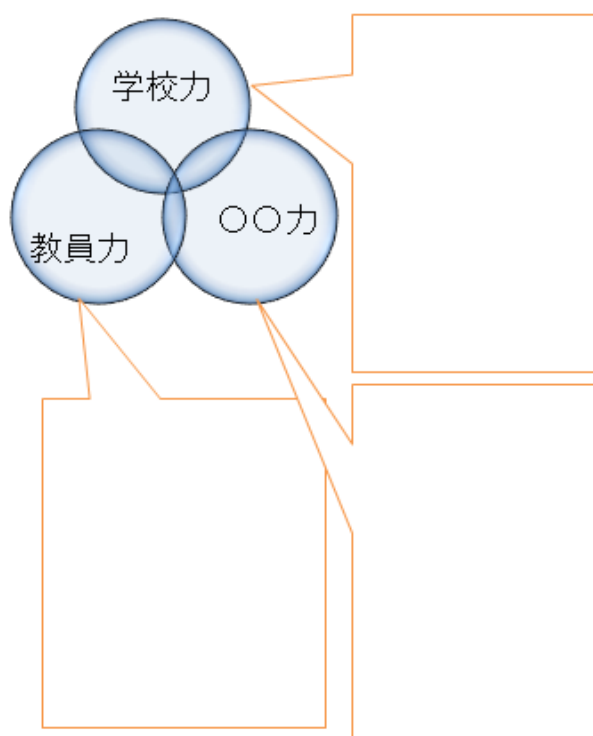
・「個別の教育支援計画」に合理的配慮を記述するべく様式を見直している。(図6)

・支援学校が持つべき専門性や地域との関係など支援

学校に期待される力について本日はご協議願いた

い。(右図)

### ◎支援学校が持つべき力とは？



【各委員からのご意見】

・委員A:「自立活動」とは支援学校において重要なものであると説明されているが、これは保護者にも教員にも整理してわかりやすく伝える必要がある。

支援学校は、小中学校等との連携を深める中で文部科学省は、教科学習指導を強調してきている。

しかし、障がいの有る児童生徒を教育する支援学校は、発達上の課題という軸に基づく教科指導の系統性と障がいがある児童生徒の障がい特性からくる生活上の困難への対応についての指導の軸の2つ軸が必要である。この障がい特性に基づく指導を「自立活動」と呼んでいると説明するとわかりやすい。

- ・委員B：保護者に対しても、支援学校は、教科指導と自立活動を行っていると説明することが必要である。学校見学に参加した保護者でも支援学校は、教科学習をしていないと誤った認識を持っている人もいる。ここで示されたような資料等を示して保護者に説明するとわかりやすい。
- ・委員C：支援学校に在籍すると地域とのつながりが希薄になりがちである。「地域の中の支援学校」が位置づけられるように取り組みを考える。提議された支援学校の力の〇〇力は「地域力」ともいえる。
- ・委員C：「個別の支援計画」で「合理的配慮」を加えるということは、「基礎的環境整備」をベースに個々に応じた必要な配慮を明記することなのか、個別の配慮がない児童生徒もいるのか？
- ・委員A：基礎的環境整備と合理的配慮のそれぞれの定義を分けることは難しいが、どのような児童生徒にも個別な合理的配慮があると考えた方がいい。
- ・委員D：支援学校が持つべき「学校力」「教育力」プラス「〇〇力」を考えると情報が閉鎖的にならず地域に開かれた学校となることが望ましい。地域の人が支援学校の児童生徒と関わる機会をもっと増やした方がいい。それが地域の人への障がい者への理解となり、地域全体で安心して過ごせることとなる。

### (3) 報告

- ・平成29年度学校経営計画進捗状況報告（協議の項参照）
- ・平成29年度学校教育自己診断について  
本年度も11月に実施する。結果は第3回に提出する。
- ・平成30年度教科書採択について  
来年度の教科書について、本校の挙げたリストのとおりで府教育庁が採択したので報告する。
- ・いじめに関するアンケート集計進捗状況報告  
本校で初めて、いじめアンケートを実施した。  
従来は、本校では児童生徒の悩みや人間関係について担任を中心に対応してきたが、今後は、校内のいじめ対策委員会も活用して学校全体で取り組んでいく。  
(委員より)  
支援学校は、地域の学校と異なり本来いじめのない学校であるはずであり、地域の学校と同じようにいじめの件数が何件である等の調査が有効なものでない。従来から行っているような児童生徒に深く丁寧に指導することを大切にするとよい。
- ・平成29年度進路指導（高等部）の進捗状況について  
本年度は、48人の高等部卒業生のうち15人程度が企業（就労支援A型含む）等への就労をめざしている。また他の生徒も順調に進路が決まりつつある。
- ・平成29年度自立活動指導及び地域支援進捗状況について  
自立活動指導の領域について説明。また、地域支援の実績も例年通りで順調である。

### (4) まとめ

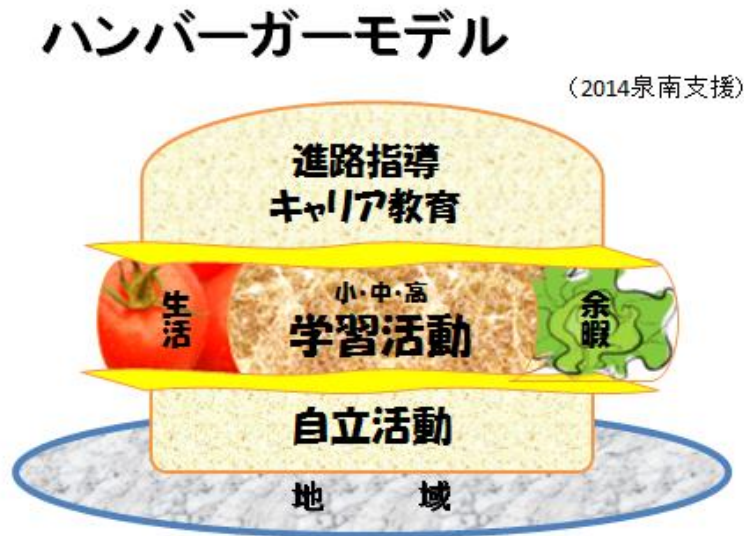
協議会の提言を全教員で共有し、今後の本校の指導に生かしていきたい

## 4 今後の予定

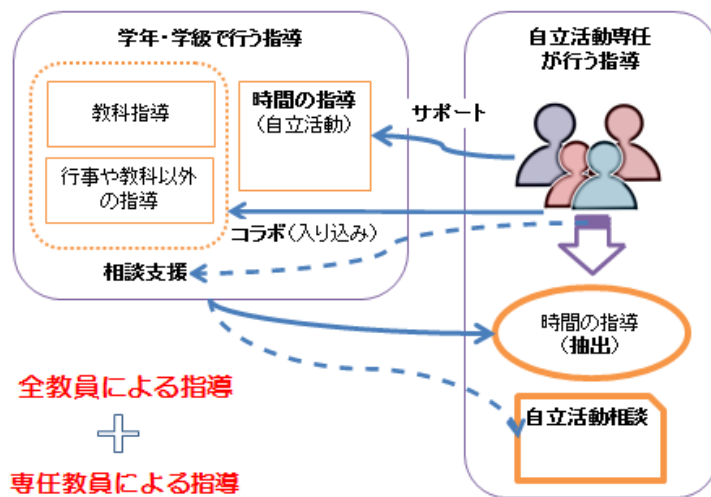
平成29年度 第3回学校協議会 平成30年2月8日（木） 午前中に開催予定

資料 (学校長提出)

(図1) ハンバーガーモデル



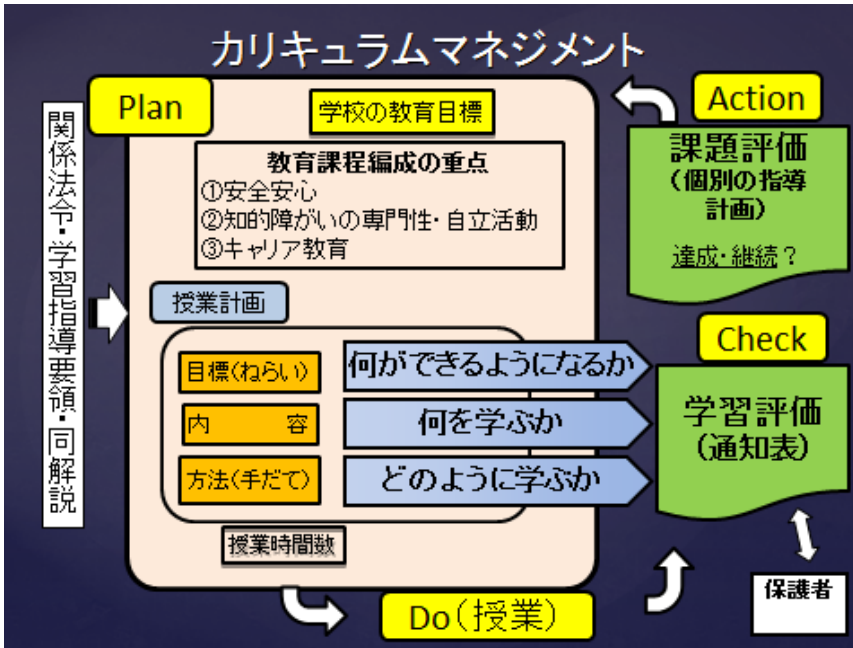
(図2) 自立活動指導のイメージ図



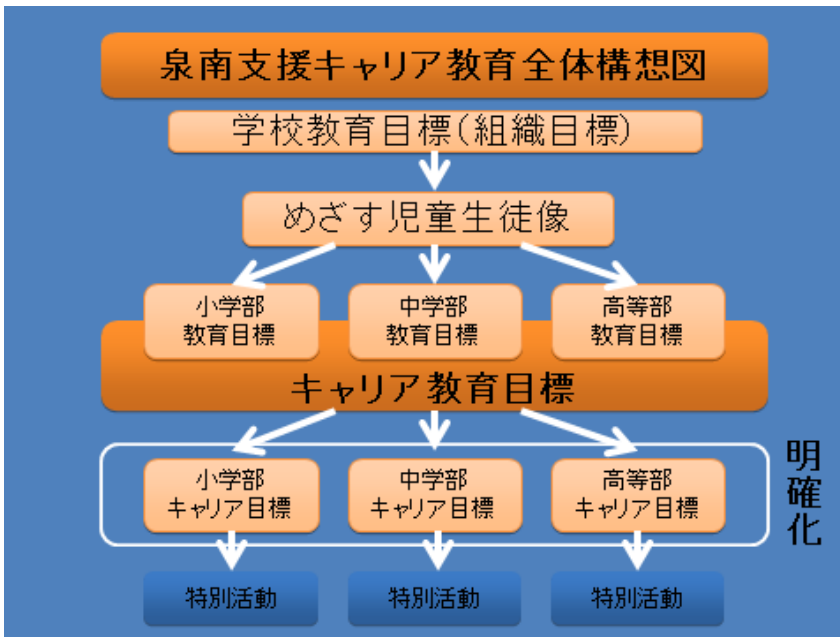
(図3) キャリア教育指導のイメージ図



(図4) カリキュラムマネジメント (授業改善への取り組み)



(図5) キャリア教育全体構想図



(図6) 合理的配慮のイメージ図

